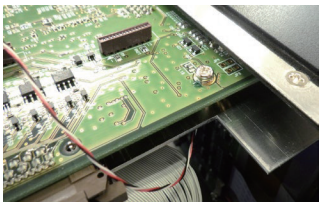
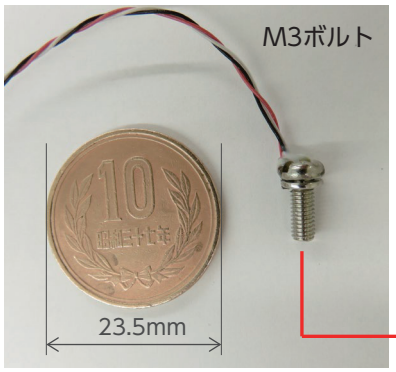
基板締結ねじの軸力測定

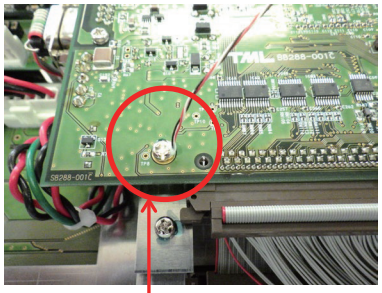


ねじに加わる軸力は通常トルクで計算しますが、**軸力ねじ（ボルト）を用いて直接測定**すれば、**緩みや締めすぎがないか、規定の締結力になっているのか確認**を簡単に測定することができます。
M3以上の径であれば製作可能です。

■ M3ボルトサイズ（原寸大）

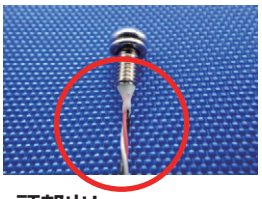
10円硬貨と比較したM3ボルトサイズ



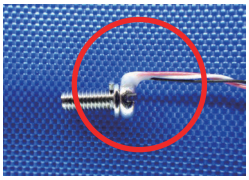


■ リード線出し口例

ねじ先端部出し



頭部出し

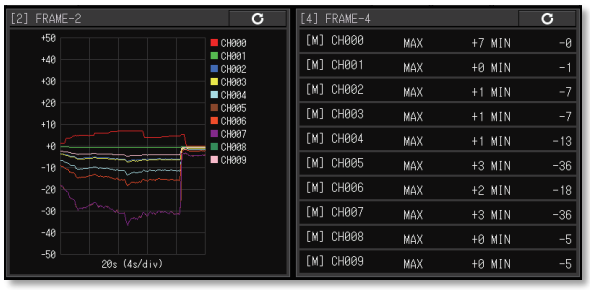


■軸力ボルト仕様

施工方法	埋込型			貼付け型		
センサ	埋込型ひずみゲージ			ひずみゲージ		
使用温度	-30～+100℃	-10～+80℃	-40～+150℃	-296～+80℃	-40～+80℃	-40～+300℃
加工	加工穴径 Φ0.8	加工穴径 Φ1.6, Φ2.0	加工穴径 Φ1.6, Φ2.0	表面加工		
対応ボルト	M3	M6 以上		M3 以上		
その他		測温機能付き可		軸力測定、曲げ測定、トルク測定		

締結のゆるみ等を
グラフで確認可能

データロガー
T-ZACCS 9 TS-963



モニター値 ※イメージ

**基板にかかる
ひずみ・応力
を測定し
問題解決へと
つなげます**

Point

- ☑ **軸力ボルトを温度補正処理をしながらリアルタイムで表示が可能**
- ☑ **最大値、最小値など演算機能搭載**
- ☑ **測温機能付きゲージは、１チャンネルの結線が可能**
- ☑ **バーグラフで視覚的に分かりやすく表示が可能**
- ☑ **グラフ表示画面はSDカードに保存**

TML
株式会社　東京測器研究所
E-mail : info@tml.jp　営業所・工場案内：https://tml.jp/company/info.html